

1 「ことば」に関する本校の児童の実態

(1) 学習面

- ・自分の考えがはっきり言える児童が少ない。
- ・わかりやすい説明（根拠をもって・順序よく・相手意識をもって）をすることができにくい。
- ・相手の話を正しく聞き取ることが（最後まで聞く・集中して・正しく・自分の考えと比べながら）ができにくい。

(2) 生活面

- ・単語で話をする児童がいる。
- ・自分の気持ちをうまく「ことば」で言い表せない児童が多い。
- ・自分と違う感覚や思いを認めることができず、人を傷つけることばを使う児童がいる。



2 具体的な内容

本校では平成17・18年度、広島県「ことばの教育」パイロット校事業 type の指定を受け、全学年において週1時間「ことばの時間」を特設し、論理的に考え表現するスキルの習得を目指したトレーニングを行っている。

(1) 「ことばの時間」の学習内容

問答ゲーム：問いに対して、根拠に基づく自分の考えを、主述の整った文で答える活動。

再話：民話等の話を聞いてメモし、それを再構成して文章にする活動。

視点を移動：見る立場を変えることで、ものごとの見え方や感じ方、考え方が異なることを理解する活動。

描写・説明：物事について相手に正しくわかりやすく伝える活動。描写は、自分が見たものについて伝える活動。説明は相手が知らない物事や仕組み、働き、状況等について伝える活動。

絵の分析：絵や図表の中にある情報をもとに、表現されているテーマ等を読み取る活動。



「問答ゲーム」学習風景



「絵の分析」学習風景



(2) 問答ゲームの種類と進め方

	問い方	問題例
基本形	好きですか、嫌いですか？	・あなたは、犬が好きですか。嫌いですか。
	答えの限定 (他のパターンでも使用可能)	・あなたは、読書が好きですか。嫌いですか。 答えは好きにしてください。
	ナンバリングを使う。 (他のパターンでも使用可能)	・あなたは、雨の日が好きですか。嫌いですか。 ナンバリングを使って理由を言いましょう。
	なりたいですか。(職業)(変身)	・あなたは、消防士になりたいですか。なりたくないですか。 ・あなたは、鳥になりたいですか。なりたくないですか。
応用型	AとBではどちらが好きですか。	・あなたは、おにぎりとパンではどちらが好きですか。 Aを選んだらAの良さを理由にあげる。Bの嫌いな理由ではいけない。
	AとBではどちらを選びますか。	・あなたは、汗をかいた後に飲むとしたら、ジュースと麦茶のどちらを選びますか。
	では何が好きですか。	・あなたは果物の中では何が好きですか。
発展型	が欲しい が必要	・私は新しい靴が欲しいです。どうしてかというといふと・・・ ・私は水筒が二つ必要です。どうしてかというといふと、・・・
	事実と意見	・「富士山は高い山である」は事実か意見か。
	賛成ですか 反対ですか	・あなたは学校に制服があることに賛成ですか。反対ですか。
	討論の技術  	・私は朝ごはんには、パンよりごはんの方がいいと思います。理由は、ごはんの方が腹持ちがいいからです。この意見に対して反論をしてください。反論をするときは、「なるほど、ごはんの方が腹持ちがいいですね。しかし・・・」と、まず相手の意見を受けてから自分の考えを言う。

(3) 問答ゲームの指導例 応用型「AとBではどちらが好きですか」

問答ゲームのねらい

- ・主語がある。
- ・選んだものの特徴を理由にあげる。
- ・理由が複数あるときはナンバリングを使って整理する。

T1の問いに対しての答えがC1。C1に対してさらに重ねてたずねた問いがT2。

T1: あなたはリンゴとバナナではどちらが好きですか。



C1: リンゴが好きです。

T2: 誰が好きなのですか。

C2: 私です。

T3: 主語をつけて続けて言ってください。



C3: 私はリンゴとバナナでは、リンゴの方が好きです。

T4: どうしてリンゴが好きなのですか。

C4: バナナがきれいだからです。

T5: それはリンゴが好きだという理由にはなりませんね。リンゴが好きなの理由を教えてください。



C5: リンゴはおいしいからです。

T6:他にもおいしいものはありますか。リンゴのどんなところがおいしいと感じるのですか。



C6: りんごは甘酸っぱいし、食べた時シャリッとした歯ごたえがあるからです。

T7: 理由を二つ言いましたね。ナンバリングを使って整理して言いましょう。

C7: 理由は二つあります。一つ目は・・二つ目は・・

T8: リンゴが好きなの理由がはっきりしてきましたね。初めから主語をつけて言いましょう。

C8: わたしはリンゴとバナナでは、リンゴの方が好きです。理由は二つあります。一つ目は甘酸っぱい味がするからです。二つ目はシャリッとした歯ごたえがあるからです。

(4) 児童の「問答ゲーム」の答えの例

【AとBではどちらが好きですか】
 (1年生の例)

問：あなたはジュースと牛乳ではどちらが好きですか。

い	お	わ	じ	と
ろ	れ	け	ろ	ざ
い	ん	は	う	た
ろ	じ	す	う	し
あ	や	じ	か	に
る	り	り	す	り
か	ん	う	き	う
り	ご	す	で	で
て	な	に	す	は
す	と	は	い	す

【賛成ですか 反対ですか】
 (3年生の例)

問：「わたしは、子どもが毎日風呂掃除をする」という反対です。理由は、子どもは毎日宿題があつていそがしいからです。「」の意見に対して、あなたは賛成の立場で答えてください。

な	る	ほ	じ	た	し	か	に	子	ど	も	は	宿	題	が	あ	つ	て	い	そ	が	し	
い	で	す	わ	け	で	も	わ	た	し	は	子	ど	も	が	毎	日	ふ	ろ	を	し	て	い
を	す	る	ほ	う	が	い	い	と	思	い	ま	す	子	ど	も	は	毎	日	宿	題	が	あ
大	人	の	ほ	う	が	も	と	い	え	が	し	い	や	る	と	早	く	お	わ	る	し	は
す																						

(5) 「ことばの学習」をして力がついたと思うこと

「『ことばの学習』をして学習や生活の中で気をつけていること、力がついたと思うことを自由に書きましょう。」という質問に対しての児童の記述から一部抜粋。(平成18年3月実施)

- ・相手の目を見て話したり、聞いたりしている。
- ・主語をつけて自分の考えをはっきり言うようにしている。
- ・結論先行、理由をつけて相手に分かりやすく話すようにしている。
- ・反対意見を言う時、相手の意見を認めた後で、自分の考えを言うようにしている。
- ・友だちの発言を聞くとき、自分の考えと似ているところはないか考えながら聞いている。
- ・友だちの発言に対して、「どうしてですか」「詳しく教えてください」と質問をしている。